

共同生活援助事業所グリーンハーツ
地域連携推進会議

日付	R6年8月20日	10時～11時30分
----	----------	------------

参加者			
西川町内会長	木庭康輔	奥野徳雄	山崎真琴
合同会社 ribbon 高瀬さん	利用者 C さん母親	利用者 A さん	利用者 C さん

①開会のあいさつ

②自己紹介

③会社紹介および共同生活援助について

④地域連携推進会議の目的

⑤地域連携推進員の手引きについて

⑥事業所の見学

部屋としては十分だと思う。大学生がはいるような部屋という印象。（西川町内会長）

⑦報告・協議事項

（1）近隣からの苦情などについて

今まで苦情などのご意見は頂いたことがありません。（山崎）

住民からは特に何も聞いていない。良い意味で関心がないのだと思う。以前には重度の障がい者の方の施設は何人かの住民から反対の声があったようだが、グリーンハーツ原尾島についてはない（西川）

住民反対運動をされている方を見たり聞いたりしたことがあり、どんな人が住んでいるのか地域の方が知らないということが問題なのではないか。今回の地域連携推進会議は色々な方々に知ってもらえる良い機会だと思っている。（木庭）

（2）地域行事・地域交流について

町内会に入らせて頂いているので回覧板を頂きたい。どんな行事があるのか教えて頂き、若手が結構いるので参加できる行事には参加させて頂きたい。お願いするばかりでなく、お互いに助け合うことが大事。手伝えることは手伝わせて頂くことで顔見知りにもなれるし安心して過ごせる。役員の方とかも自由にきていただける日を設けたい。例えばお子様に来て頂いて交流の場を設けたい。案内を会長さんのところに持って行かさせてもらって回覧板などで知らせてもらいたい。SOS（子供百当番）の場所にもなれたら良い。お祭りも参加させてもらいたい。（奥野）

ここは小学生は通らない。中学生だけ。以前は厚生寮の人たちが毎朝公園で体操をしていた。七夕の飾りつけをしたりしていた。できれば夏まつりなど参加してください。来月28日には夏祭りがある。回覧で金券のついたお知らせを配るので来てください。（西川町内会長）

・まとめ

掲示板はいっぱいなので無理だが回覧板は食堂のポストに入れる。毎月5、6種類の回覧がある。グリーンハーツからのお知らせは第一火曜日に定例会があるので二日前までに51部用意してもらえれば回覧する。（西川町内会長）

お祭りなどは今後参加させて頂く。グリーンハーツ原尾島から住民の皆様にご提案できることは年に1度くらいで今後模索して計画していく。（木庭）

・掃除などできるところを手伝いたい。（利用者 A さん）

公園の落ち葉集め、掃除を子供たちに頼んできてもらったりしているので手伝ってもらいたい。1 時間程度（西川町内会長）

・花火とかをする場所がないと聞いたので、花火などができる場所を提供したい。（利用者 B さん）

花火に関しては屋外で火を使うことが禁止されている。個人でしていることは黙認しているが、公園などでの花火は禁止している。（西川町内会長）

（3）経営状況について

資料参照

県内いろんなところの事業所を回っているが、2 月くらいまでは県内の A 型事業所の求人がたくさんあったがそれ以降はとてま少なくなっている。それにともなって A 型に通われていた方が落ち着いていない状況だがありがとうファームに通われている方たちは引き続き A 型にいられているので、それはありがとうファームさんのお力だと思う。相談を受けても紹介できるところがないのが現状。（高瀬さん）

息子が最近そのことで元気がないので心配している。ありがとうファームやグループホームにいられないのではないかと不安になっている。（利用者 C さん母親）

（4）BCP 策定状況について

資料賛成

令和 6 年度から義務付けられている。

地震や災害が起きたときにグリーンハーツ原尾島としてどのような対応をとり事業を継続していくかというもの。現在作成済み。

今後入居者について BCP をレクチャーしたり避難訓練をおこなっていく。

基本的な方針は災害が起きた場合は実家に帰れる人は家族の元に送り届ける。家族の家が被災した場合はこちらで受け入れができないか考え中。基本的にはここで過ごすことではなく、避難を優先に考える。中学校、公民館にみんなで逃げる。避難訓練の練習は行う。飲料水など 3 日分は用意している。（木庭）

いつも避難訓練は食堂でしている。食堂にいるより個人の部屋にいる時間の方が長いので、その時に地震や災害が起こる可能性の方が高いと思うので、次の避難訓練は個人の部屋にいる状況で行ってほしい。職員がいない場合を想定しての避難訓練が良い。（角野）

自分たちの部屋から食堂に集まったの避難訓練を考える（木庭）

声掛けが大事。真備の洪水のときに夜中に水がきた。チャイムを鳴らして回ったが誰も出てこなかった。翌朝起きたら車がぶかぶか浮いていた。どこに逃げるかを必ず決めておいてほしい。公民館や中学校は夜中はしまっているの、いざという時にはガラスを割って入る。逃げ道を考えて練習しておくことが大事（西川町内会長）

（5）利用者の日常生活について

・利用者 A さん

朝何時に起きますか？ 7 時頃

朝食はここで食べますか？ はい、食堂で食べています。

事業所に向かうのは何時ですか？ 9 時くらい。

自転車ですかバスですか？ 両方です。

どんな仕事をしていますか？ 軽作業です。プラ板削りなど。お昼は飲食店の呼び込みなど。

仕事の後はすぐ帰りますか？ 帰るときもあるが本屋さんによったりすることもある。クラシックカーや F1 が好き

夕飯は何時ですか？ 17 時くらい。

間食はしますか？ 最近は避けてます。

ご飯食べた後寝るまでは何をしていますか？ テレビ見たりします。ゲームは最近あまりしていない。

何時に寝ますか？ 遅くても 23 時半には寝る。7 時間くらい寝ている。

土日は何をしていますか？ 土日は昼は寝ている。のんびりしている。ここは快適です。

・利用者 B さん

何時に起きますか？ 6 時半に起きるゆっくり動くしやることがあるので。朝食は部屋に持って帰って食べる。

何時頃家をでますか？ 9 時半のバスにのるので 9 時半前頃

仕事は何をしていますか？ 仕事は軽作業。管入れなど内職作業。リーダーをしている。

仕事終わったらすぐ帰りますか？ だいたいすぐ帰る。買い物して帰るときもある。お肉や食材など。

夕食は自炊が多いですか？ 食堂で食べることのほうが多いです。自炊もたまにする。お弁当作るのでお弁当のおかずとか。

寝るのは何時ですか？ 22 時に見回りがくるのでそのあとすぐ寝るか 22 時半くらいに寝る。

・健康的な生活をして過ごしているが、そうではない夜型の人もいたり難しいところもある。しっかり利用者に関わっていくことが私たちの大事な仕事であると思っている（木庭）

（6）支援者の 1 日の過ごし方について

朝 9 時に出勤してからいってきますを言いに来てくれる利用者をお見送りして、その後は掃除をしたり夕飯の買い物に行く。

その後は事務仕事をして、午後から夕飯作り。帰宅した利用者と話をしたりコミュニケーションをとる。16 時以降は個人支援が入っていることもあるので、掃除の手伝いや金銭管理をする。17 時過ぎくらいから夕飯が食べれる準備を利用者と一緒にして、みんながご飯を食べている間、お喋りしたり見守りをして 18 時に退社します。（山崎）

息子さんが入居してから生活リズムが安定してる感じますか？

以前よりはしているように感じる。家に帰ってきている間は良い話より寝られないとか良くない話ばかりなので親としては心配が多い。

自分の中でむしゃくしゃしたときに死にたいなどという発言も以前はあったが入居してからはない。（利用者 C さん母親）

医療機関ではない難しさがあるので、先生と相談しながらやっていってほしい。彼自身ここに入って安定してきている部分もあるので何かあればいつでも連絡ください。（木庭）

アンケート参照

初めての試みで「アンケートを作成した。全国的に大問題になっていることがある。共同生活援助自体が不足しているため入ってきているひとの足元をみて支援をきちんと行ってない事業所もある。住んでいるみんなに良い支援を提供するため、このアンケートを作成した。今後引き続き定期的に行っていく。

（7）ヒヤリハット

駐車場からの飛び出しが心配。特性もあり周りに注意できないことがある。気を付けるように声掛けは行っている。看板を立てるのも良いと思っている。（奥野）

はねられるだけでなく、はねてしまう可能性もある。（木庭）

ここは 30 キロ制限。警察に頼んでねずみとりをやってもらっている。足元に止まれのマークを付けるのも良いと思う（西川町内会長）

バス停で自転車がよく通るので怖い時がある。前にけがはなかったがリュックに自転車が当たったのに黙って行かれてしまった。（角野）

公民館のところに信号にたくさんの中学生がいるため、通れない時があり困ることがある。怒るわけにもいかないし、あの人なんなんだろうと思われたりするのも不安（利用者 A さん）

それぞれだと思うが、よく聞くのは薬の誤薬。声掛け忘れなどがあるとよく聞く。（高瀬）

薬についてはよく気を付けていく。（木庭）

（8）入居者からの要望

満足している。（戸川）

町内の掲示板に貼りだされているお知らせを見るが、どこで何をやるのかよくわからないから教えて欲しい。地域交流したい。（利用者 B さん）

わからないことがあればいつでも聞いてください。子供の見守りのときにはほぼ毎日会っているので。（西川町内会長）

原尾島でグループホームを建てられたことに縁を感じている。ここで暖かく「受け入れてもらったことを感謝している。もっとも地域に溶け込むことができるようなグループホームを作っていきたい。（木庭）

⑧閉会の挨拶

本日はありがとうございました。とても勉強になり、地域の一員として温かく迎えて頂き感謝しています。地域の一員となって町と一緒に盛りあげていきたいです。

入居者さんたちは支援されるだけでなく、支援したい気持ちもあるのでお互いに助け合っていきたい。

会議を来年も開催させて頂くので、今後もよろしく願います。心からこのような場所がもっともよかったら良いと思っている。

障害あるなし関係なく、みんなでよりよい街作りが出来たら良いと思っている。（奥野）

今回は忙しい中きてくださってありがとうございます。僕らも迷惑をかけることがあるかもしれませんがよろしく願います。（利用者 A さん）